



mIRai 通信

～輝く「未来」の中に「伊里」はある～



冬の日に 跳んで走って 豚汁も



11日（日）、伊里地区の「第37回なわとび大会・第41回マラソン大会」が開催されました。冬の1日ではありましたが、風は冷たいながらも、時おり射す日差しは暖かく、気持ちの良い日でした。まさに「なわとび・マラソン日和」でしょうか。

なわとびでは、10分以上跳んだ生徒が10名、決戦は二重跳びで競われましたが、見ているだけでこちらの膝はガクガクになりました（苦笑）。なわとびって、年齢を感じさせるトップクラスの運動だと（個人的には）思います。

大なわとびでは、前回紹介した「練習しなくても本番で跳べます」と言っていた3年生のクラスが優勝しました。まさに「有言実行」あるいは「初志貫徹」？おおっ！生徒会スローガン達成ですか！

そしてマラソン。今年も、頬や太ももを真っ赤にして走る中学生たちの姿は美しかったです。スタート前は「いやだあ～」と言っていた生徒も、いざピストルが鳴ると真剣な表情で走っていきます。身体が反応するのでしょうか、さすがは中学生、若いですね。

終了後は豚汁をおしゃしく（2杯）いただきました。みんな本当に美味しいそうに食べていましたね。「戦士の休息」という感じでしたよ。頑張ったみんな、お疲れ様でした！



開会式です。



みんなでなわとび、壮観です。決勝に残った精鋭10名。



みんなで高～くジャンプ！



スタート、そしてゴール！残念ですが途中の写真はありません（苦笑）。撮影者の体は一つ！



ほっこり豚汁おいしいな。

表彰式です。

なぜに子守を（笑）？

今年も無事に大会を終えることができました。大会準備、運営をされた体育振興会及び公民館、地域のみなさまには感謝申し上げます。

また、前日より豚汁の準備、当日はふるまいをしてくださったPTAの第1学年役員のみなさん、コースに出て交通整理をしてくださった第2学年、第3学年の役員みなさん、本当にお世話になりました。ありがとうございました。

私は今年も出発合図の係でピストルを撃ちました。そのためゴールシーンなどの撮影ができないので、3年生女子に依頼。さすがに若い感覚で面白い構図の写真も多くありました。表面の子守写真も生徒撮影ならでは、ですね。ちなみに右のピストルを構えた写真も撮ってもらいましたが、決して私からせがんだわけではありません(ウソ)。ピストルは人に向けてはイケマセン。



大会成績一覧



種 目	1 位	2 位	3 位
なわとび中学生以上	谷口凜太郎 (11分34秒)	梶藤 韶生 (11分31秒)	豊福友里華 (11分10秒)
大なわとび団体	3年A組男子 (85回)	2年B組男子 (80回)	伊里小4年 (54回)
マラソン1年女子	西山 菜々 (9分49秒)	竹之内瑠花 (10分14秒)	多田 陽 (十分48秒)
1年男子	檜崎 颯 (11分35秒)	山端 唯斗 (11分55秒)	近藤 宗馬 (12分12秒)
2年女子	中谷 優希 (10分32秒)	中崎 咲香 (10分37秒)	磯野衣紅映 (10分57秒)
2年男子	伊藤 大輝 (11分09秒)	伊藤 洋輝 (11分13秒)	大崎 正庸 (11分22秒)
3年女子・一般	豊福友里華 (11分29秒)	山下沙久良 (11分40秒)	川中 万実 (11分58秒)
3年男子・一般	播本 洋夢 (10分20秒)	梶藤 創 (11分14秒)	岸本 浩佑 (11分21秒)



人権啓発標語で表彰



10日(土)、吉永地域公民館で、「人権啓発標語表彰式・男女共同参画講座」が行われました。

本校からは、中学校1年生の部で坂本さん、一般の部で川根先生が、見事優秀賞を受賞しました。川根先生は本校では人権教育担当。さすがのサスガ、という感じです。おめでとうございました。

人権啓発標語優秀賞

- 中学校1年の部 坂本 華菜 「あいさつで 人の心が 元気になる」
- 一般の部 川根 幾恵 「私らしく あなたらしく 笑顔で暮らせる社会を創ろう」



今年の漢字は3度目の「金」



今年で22回目となる「今年の漢字」は、「金」と決定したようです。2000年、2012年に続いて3度目だそうです。「金」を「きん」と読んで「オリンピック」から、「かね」と読んで「政治資金」等のお金の関する話題からということでしょう。まさか、「こん」と読んで、「金輪際～しない」と、反省する人が多かった…ってこともあるのでしょうか(ないです)。4度目があるとしたら、「金色に輝いてた1年」って理由であって欲しいですね。